

ノ職共辭職マ見ルニ何等端意ナキニ辭職シ二十七日五午ヨリ歸
ハ一懇昧趨ノ上回答スヘキコトイマ條ノ會見マ條ヘスルニ會振脚
イ會見ノ限除(一)ノ成キ職共辭職マ年交シスルニ會振脚ニ付テ

聯合會籍籍員 富 案 榮

吉 琳 規 吉

會振脚 大 西 光 哉

會振脚 大 西 光 哉

リ職等案マ辭職シ六月二十八日午ヨリ全盟事務部ニ付テ
附ニ付テハ重野會籍員關キ蘇々權策マ等勸シ全盟事務員等イ圖
漢願書マ提出シ六月二十五日午ヨリ四部回答マ來ススルニ專業主
又イイキ一又特許延善マ如シ六月二十四日專業主ニ權シ限除(一)
同シ々全盟州書籍員聯合同盟ノ論理籍業員ハ(職籍答六条)
六月二十二日特發シスル三藩又イイキ一會籍ノ陳述マ受スル
四會籍發生原因

相關法人協會會大週支所

業ヲ斷行スルニ至レリ

五、爭議ノ經過及解決

一、專業主側ノ態度

六月二十九日午后二時爭議團側ト會見シ誠意アル回答ヲ要求
セラレタル前田專務ハ從業員提出ニ係ル歎願書ノ主旨ハ絕對
ニ認メ難キコトヲ斷言シ別紙(一)ノ如キ回答書ヲ示シ尙罷業從
業員ニ對シテハ即時引揚ゲ方ヲ強要セリ而シテ會社側ニ於テ
ハ罷業對策トシテ直チニ臨時解說者二名ヲ雇入レ七月三日ヨ
リ全トイキ一ヲ以テ營業ヲ繼續セリ其後同座女從業員九名ハ
(主トシテオ茶子)七月七日午后爭議團本部ニ到リ爭議ニ加
ハリ罷業ニ參加シ別紙(四)ノ如キ歎願書ヲ提出シタルヲ以テ會
社側ニ於テハ夫等女從業員ノ父兄ニ對シ就業方ヲ促シタルモ
其態度意外ニ強硬ナル爲臨時女從業員ノ募集ニ着手シ一貫シ
テ強硬ナル態度ヲ持シ飽迄初志ノ貫徹ニ努メタリ

財團法人協調會大阪支所